

上田自由大学と上田市立図書館

1 「新上田自由大学」

昭和52年10月、上田市立図書館で開講

当時の館長（岡部忠英氏）が大正期上田自由大学専任理事だった猪坂直一氏に意向をうかがった。

「今は大正時代とはちがうのだから、あの頃のような自由大学はもう必要ないでしょう。しかし、自由大学の精神を継承するという意味で講座を再開するなら意義はあるでしょう。名称は新上田自由大学がふさわしいと思います。」

（『上田市誌』⑱P141）

第1回 猪坂直一「大正デモクラシーと自由大学」

小林利通「自由大学運動の再評価」

毎月1回上田市立図書館で講座

昭和56年7月、聴講者の自主講座「新上田自由大学 歴史学教室」として

新発足、黒坂周平氏を講師として毎月一回の講座が開かれる。

その後、講師は変わったが、現在に至っている。

上田自由大学と上田市立図書館

2 古文書学習会「山なみ」

上田市立図書館収蔵、古文書・古書解読を目標として上田市立図書館に開設され、毎月一回開講されている。昭和61年4月発足

平成11年上田市制80周年記念事業の一つとして始まった上田市立図書館「貴重資料紹介展」を引き継ぎ、第3回（平成14年）から隔年に1回

上田 市立図書館と共催で企画展を開催。

本年（令和3年）はその第11回（通算13回）として上田市立図書館収蔵花月文庫の内から「百人一首」を取り上げることになっている。

（毎回図録発行）

上田自由大学と上田市立図書館

3 「上田社会教育大学」

「上田社会教育大学」の母体となるPTA母親文庫について

- ・ 昭和25年9月 長野県立長野図書館でPTA母親文庫が始まる
- ・ 昭和34年1月 PTA母親文庫の「上小配本所」が開設
上田市立図書館 主管 平野勝重氏担当
1グループ4人で毎月1冊貸出。毎月18日配本日
- ・ 昭和39年12月 「創作グループ」始まる。（担当 平野勝重氏）
読書を深めるために文章を書く を目標にする。
毎年作品集を発行、平成12年には40号になった。
- ・ 昭和44年頃 小グループの「読書会」始まる（担当 平野勝重氏）
会員5～15名 12グループ。読んだ本について話し合う会

上田自由大学と上田市立図書館

3 「上田社会教育大学」

「上田社会教育大学」の母体となるPTA母親文庫について

- ・ 昭和54年7月 上小PTA母親文庫創立20周年大会開催

「地域への提言」（抄）

「母親教育ために総合的な「社会教育大学」（仮称）の設置
が必要である」

平野氏の回顧より（『10年誌』P24）

「当時、上田市立図書館長だった私は、大正期に創設された上田自由大学の再興を考えていたが、自由大学の指導者であった土田杏村の理論を実現することが今日の母親たちに必要であると痛感した。」

上田自由大学と上田市立図書館

3 「上田社会教育大学」

- ・ 昭和55年3月 上田社会教育大学（当初、社会教育大学）発足
1期2年。毎月上田市立図書館で開講
講師選定のできた現代文学（後、文学科）と地域の歴史
（後、歴史学科）で始める。
- ・ 昭和59年（第3期）児童心理学科新設
- ・ 昭和61年（第4期）家庭教育学科と改称
（第5期、募集停止）
- ・ 平成18年（第14期）地域学科新設（後、上田地域学科と改称）
- ・ 平成24年（第17期）サークル上田鑑併設
- ・ 令和2年（第21期）地域・地理学科に改編

上田自由大学と上田市立図書館

活動記録(上田社会教育大学)

昭和55年5月から「(上田)社会教育大学月報」が毎月発行され、大学の運営と大学の受講生の活動を記録。令和3年8月490号になる。

- ・シンポジウム 第1回(昭和55年)～第6回(平成6年)
- ・公開講演会 第1回(平成4年)～第10回(平成22年)
- ・公開講座 第1回(平成5年)～第16回(令和元年)
- ・40周年記念講座(上田市立図書館と共催) 第1回(令和2年)～第2回(令和3年)

昭和57年4月 上田社会教育大学に歴史研究科と文学科ゼミナールを(始

め、文学科聴講制度)開設

昭和57年3月第1期修了と同時に受講生から学習継続の希望が出され、修了年限のない歴史研究家と文学科ゼミナールが発足した。

この両講座には每期修了者から希望で加入する人が続いて現在に至り、生涯学習の場となった。

上田自由大学と上田市立図書館

活動記録(上田社会教育大学)

10年ごとに記念誌発行

平成2年	創立10周年	『女性が変わる』	B6判	P309
平成11年	創立20周年	『歴史と文学を楽しむ』	A5判	P375
平成21年	創立30周年	『ときは流れて』	A5判	P346
令和元年	創立40周年	『共に学び そして明日へ』	A5判	P360

上田社会教育大学内活動グループ

- ・文学科ゼミナール 「さろん・ど・せぞん」 (有志) 平成3年 冊子発行3冊
- ・文学科ゼミナール 「咲文会」 (有志) 平成16年 冊子『咲文集』4冊発行
- ・歴史研究科 「飛古路の会」 (有志) 平成5年 冊子『史的ニ上田』全31巻発行
- ・歴史研究科 「ソレイユ」研究討論会 (有志) 平成14年 (地域学会誌へ投稿)
- ・歴史研究科 古文書保存・整理「嗚呼海部」 平成22年 (上田市立博物館協力)
- ・歴史研究家 } 上田市制80周年記念事業の発展
- サークル上田鑑 } 「サークル絹の郷」平成12年 (~24年迄毎年企画展)

上田自由大学と上田市立図書館

地域学会誌発表記録(歴史研究科生)

	東信史学会誌 『千曲』	上田民俗学会誌 『上田盆地』	信濃史学会誌 『信濃』
昭和49(1974)～53年	0	0	0
昭和54(1979)～58年	3	0	0
昭和59(1984)～63年	8	1	0
平成1(1989)～5年	10	1	0
平成6(1994)～10年	6	0	0
平成11(1989)～15年	5	2	2
平成16(2004)～20年	8	2	3
平成21(2009)～25年	3	0	2
平成26(2014)～30年	4	3	2
計	47	9	9
	(季刊、後年3回)	(年刊)	(月刊)

20期までの修了生、全体で551名

内訳 文学科(241名)：歴史学科(226名)、児童心理学科(30名)

地域学科(54名)

現在(21期)受講生 合計48名

内訳 歴史研究科A(9期～20期)22名、歴史研究科B(1期～8期)12名
文化科ゼミナール6名、地域地理学科8名